

2020年 大学入試改革に向けて

大学入試改革とは？

2020年度より、大学入試が大きく変更されます。新たな時代に向け、子どもたちに必要な「**豊かな人間性**」「**健康・体力**」「**確かな学力**」（総合して「生きる力」という）を育むために教育のあり方を見直すものです。

その「**確かな学力**」の三要素である「**基礎的な知識・技能**」「それらを活用して課題を解決するために必要な**思考力・判断力・表現力**等の能力」「**主体的に学ぶ態度**」のうち、「**思考力・判断力・表現力**」をいかに評価するかということから「**高等学校基礎学力テスト**」及び、現行の大学入試センター試験に代わる「**大学入学希望者学力評価テスト**」が導入され、各大学における個別試験においては小論文、**プレゼンテーション**、集団討論、面接、推薦書、調査書、資格試験などが活用されるようになります。

さらに、グローバル化の進展の中で**真の英語力**を身につけることが必要とされ、「読む」「聴く」といった受け身の技能だけでなく、「書く」「話す」という積極的な技能も含めた総合的な評価が重要とされています。

桃中の対応

桃山学院中学校は2008年の開校時より、生徒一人ひとりの豊かな人間性を育むための「15のプログラム」を中心に、様々な取り組みを行ってきました。それらすべてが今回の大学入試改革に直結していたことは、開校時に徹底的に検討した成果であったと考えます。

自習ステージ・Rゼミ
夏期講習・勉強合宿・読書タイム

基礎的な知識および技能

オリジナル手帳(PDCAの活用)
キャリアガイダンス

主体的に
学習に取り組む態度

宗教教育・体験学習
クラブ活動・生徒会活動
いのちの教育

豊かな人間性・健康・体力

体験学習・M1ゼミ
表現教育(修学旅行プレゼン含む)

思考力・判断力・表現力

ネイティブ副担任制
イギリス海外研修
カナダ留学(希望者)

グローバル化・真の英語力

桃中生の高校進学後の生活について（抜粋）

1. 入学金

15万円です（高校からの入学者は20万円）。

2. 中学から高校への進学

併設型中高一貫校のため、高校入試は基本的にありません。全員が高校の一貫コース（進学クラス・選抜クラス）に進学します（毎年、進学クラスと選抜クラスの入れ替えはあります）。他の私立高校や公立高校を受験した場合は、不合格となった場合でも桃山学院高等学校に進学することはできません。

3. 所属

一貫コース（進学クラス・選抜クラス）という名称のコースに変わります。

4. 学校生活

高校の所属学年と同一の生活・行事です。

授業は50分授業（平日は7限まで、木曜日は6限、土曜日は4限まで）。

放課後は、*自習ステージ（平日のみ）、クラブ活動、M1ゼミ（希望者対象の受験対策講座）、Rゼミ（指名講習）などがあります。*自習ステージ・・・高校1年生の1学期は前半（16:40～18:00）、後半（18:30～19:50）のいずれかに全員参加。2学期以降は一定の成績を下回る場合のみ、前半への参加を義務づけます。

5. カリキュラム

6年一貫コースのカリキュラムを実施します。

高校2年次から進学クラスは文系・理系にクラスを編成し、選抜クラスは文理混合クラスとなります。

また、高校2年次までに高校教科書の学習を終了し、高校3年次は大学入試の勉強に集中します。

6. 修学旅行

一貫コースの生徒は高校2年次の1学期期末考査終了後、7泊8日のイギリス海外研修に参加します。

7. 校外模試

中学3年次までは学力推移調査（ベネッセ）とZ会、高校1年次からも進研模試（ベネッセ）を受験します。中学1年次からの学力の推移が高校進学後も把握できます。高校からは河合塾や駿台などの受験を勧めるなど、郊外模試を積極的に利用します。

8. 国際コース・クラスBの留学

中学3年次の2学期末の成績が学年の上位1/3位以内、あるいは英検準2級以上の資格を有していれば、高校2年次に国際コース・クラスBの1年間留学に参加できます。

高校進学後は、一貫コースに所属しながら留学準備のためのオリエンテーションに参加し、国際コース・クラスBの生徒と共に留学します。

9. 大学入試（推薦入試）

推薦入試については、「一般入試、推薦入試、AO入試の区分は廃止」という国の方向性が出されているため、確約できるものではありません。昨年度でいいますと、公募制推薦AO推薦については、進学コース・選抜コースとも応募可能です。指定校推薦に関しては、進学コースの生徒は応募が可能となりますが、選抜コースには応募の資格はありません。